

# 最近の雇用情勢について

(令和3年3月)

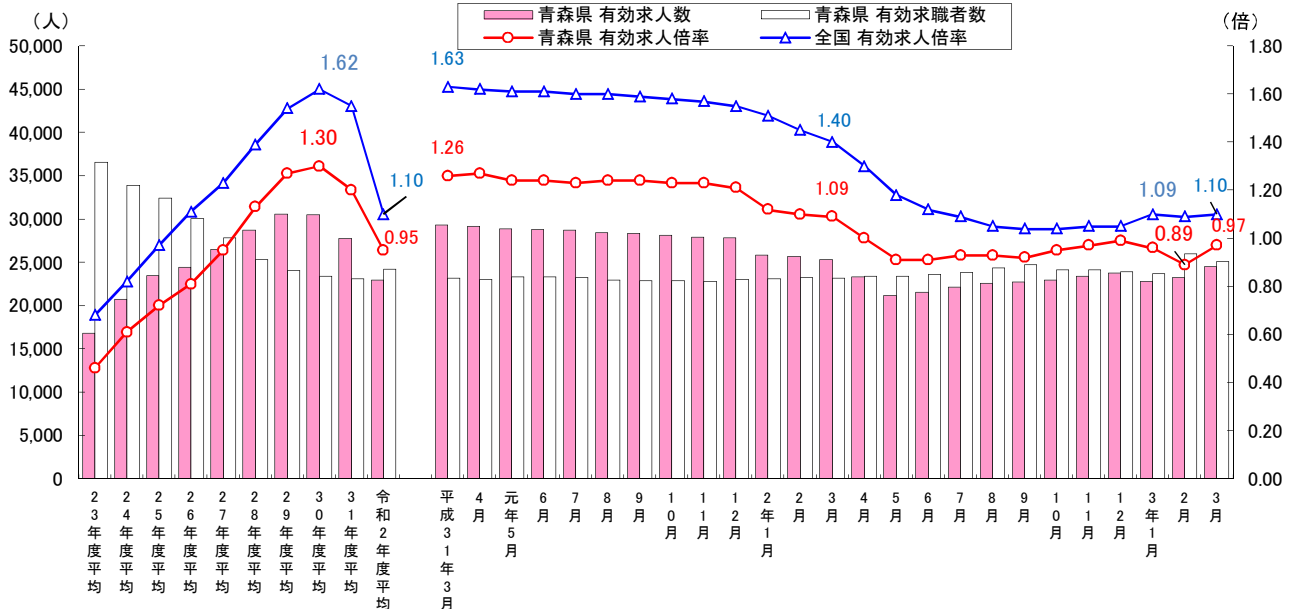
青森労働局

職業安定部

## I 受理地別求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

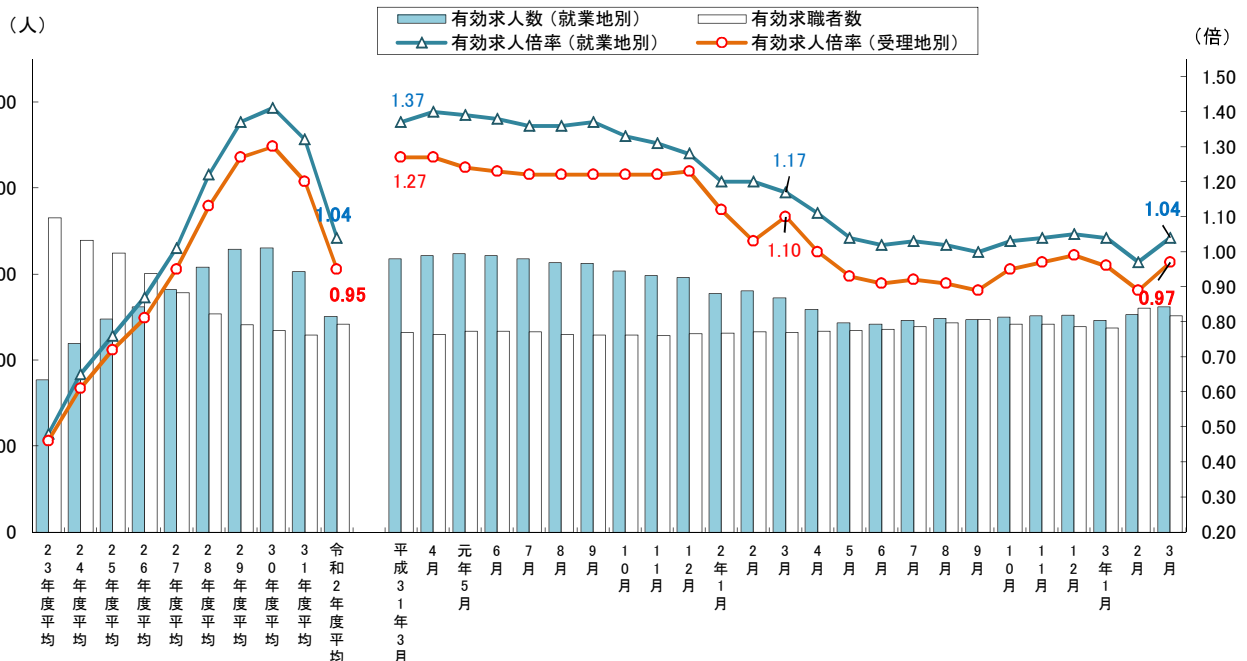
3月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数（季節調整値）は前月に比べ5.3%増加し24,466人、有効求職者数（同）は3.4%減少し25,121人で、有効求人倍率（同）は0.97倍となり、前月を0.08ポイント上回った。  
 就業地別の有効求人倍率（季節調整値）は1.04倍で前月に比べ0.07ポイント上回り、受理地別の倍率を0.07ポイント上回った。

### 受理地別有効求人倍率の推移（全数・季節調整値）



※ 県内のハローワークで受理した求人数から求人倍率を算定。

### 就業地別有効求人倍率の推移（全数・季節調整値）



全国のハローワークで受理した求人で、就業地が青森県内となっている求人数から求人倍率を算定。  
 季節求人については、受理したハローワーク管内を就業地としてみなしている。  
 就業地として複数の市町村が挙げられている場合は、求人数を該当の市町村に割り当てることにより集計。

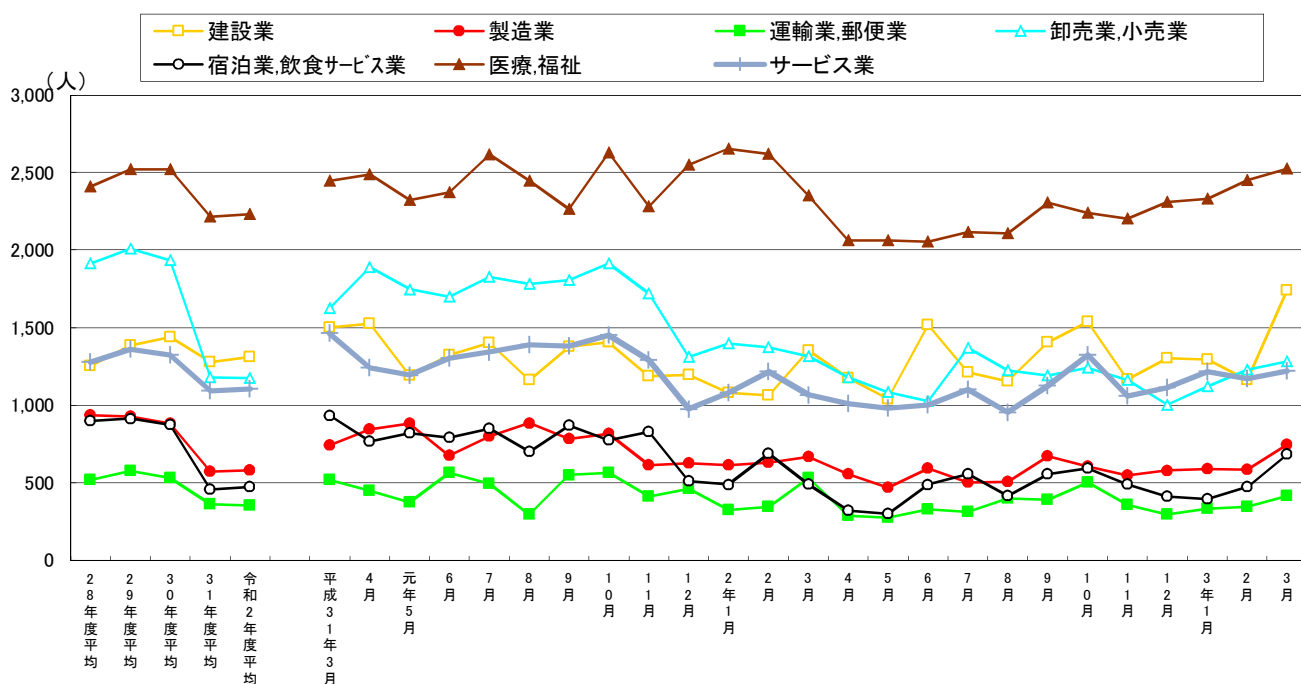
(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

## II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

3月の新規求人数(原数値)は前年同月比7.8%(742人)増加の10,306人。

主要な産業の新規求人数(原数値)をみると、前年同月と比較して建設業、製造業、宿泊業、飲食サービス業、サービス業等で増加し、運輸業、郵便業、卸売業、小売業等で減少した。

製造業では、食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等で増加し、金属製品製造業等で減少した。

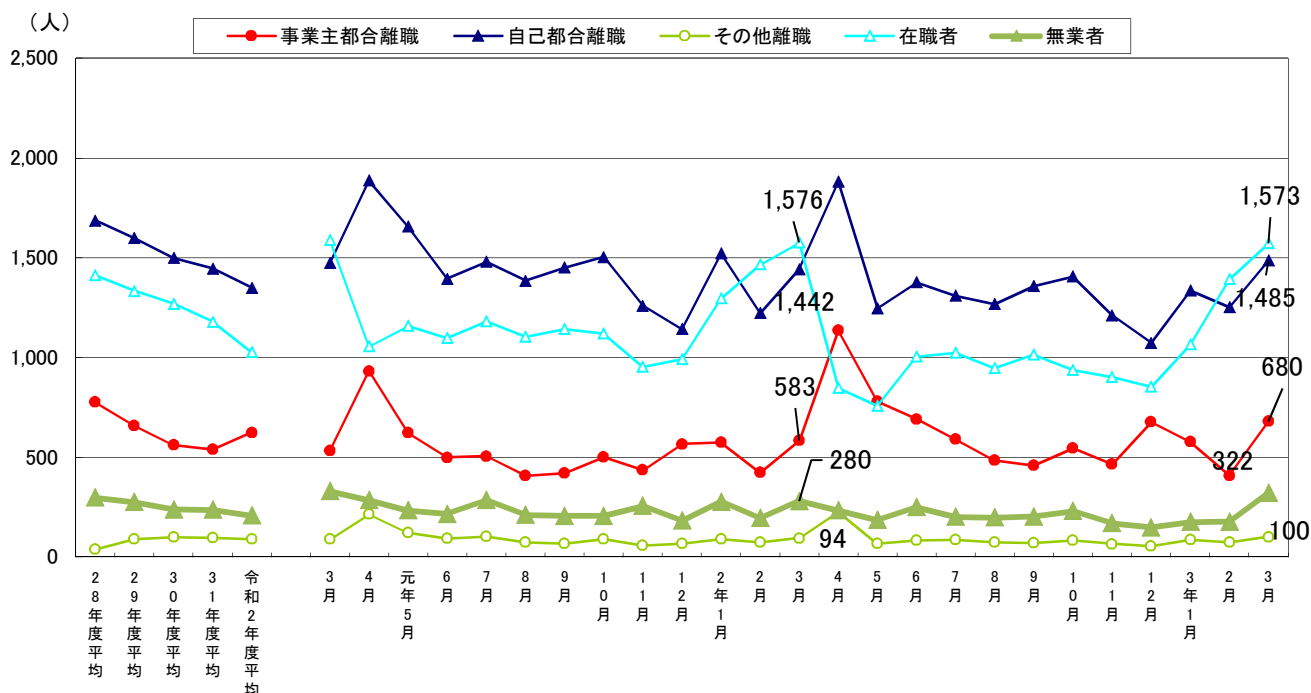


## III 新規求職の状況(パートを除く常用)

3月の新規求職者数(原数値)は、前年同月比4.7%(185人)減少の4,160人。

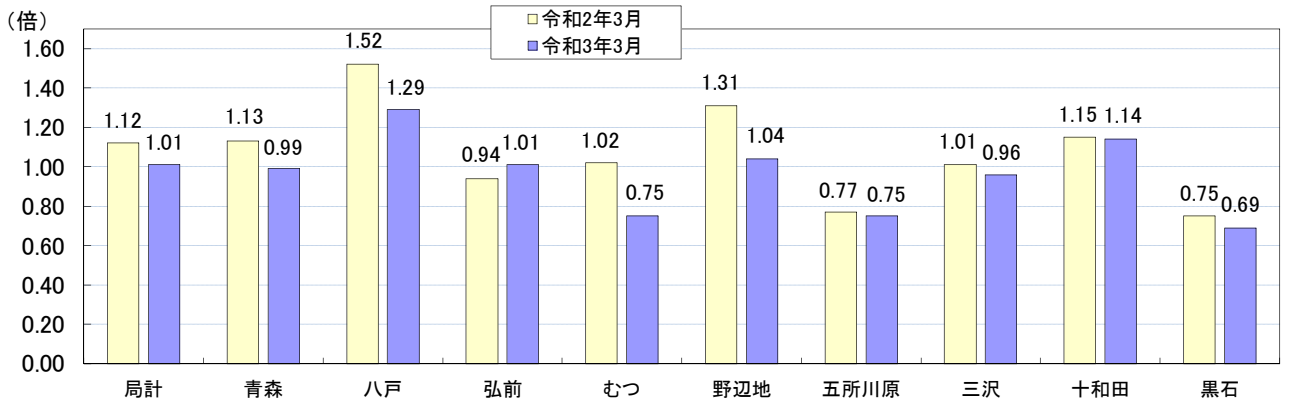
在職区分別に前年同月と比較すると、在職者は▲0.2%(▲3人)減少、離職者は6.9%(146人)増加、無業者は15.0%(42人)増加した。

離職理由別では、事業主都合離職は前年同月比16.6%(97人)増加し、自己都合離職は同3.0%(43人)増加した。



#### IV 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

3月の局計の有効求人倍率(原数値)は1.01倍となり、前年同月より0.11ポイント低下した。各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。



R3.3	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	25,302	6,256	5,378	4,385	1,505	1,124	2,334	1,537	1,200	1,583
有効求人数	25,560	6,203	6,936	4,448	1,136	1,167	1,740	1,472	1,371	1,087

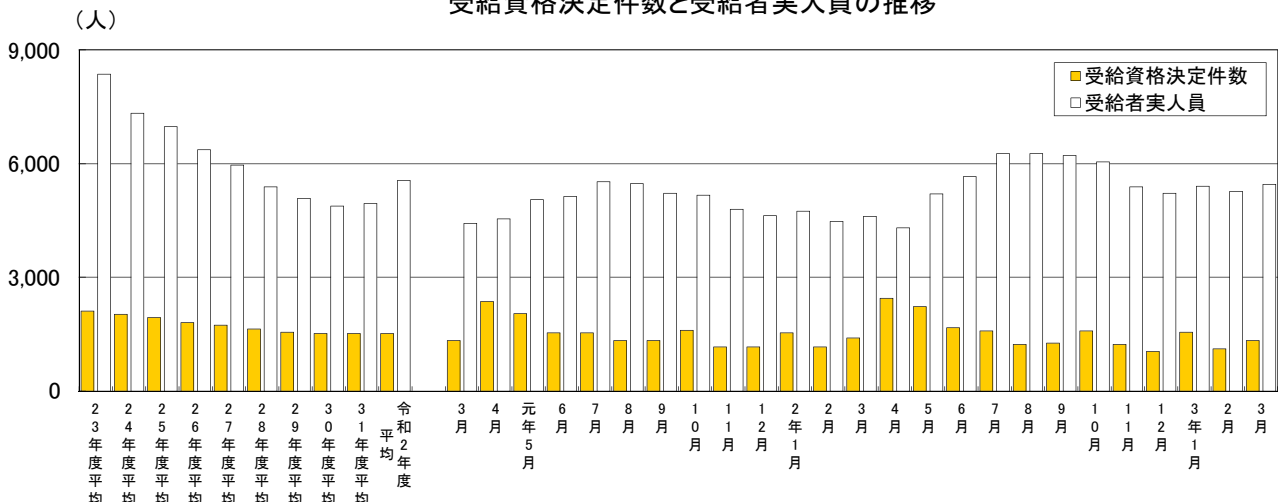
(単位:人)

#### V 雇用保険の状況

3月の受給者実人員(基本手当基本分)は、前年同月比18.5%(851人)増加、前月比では3.7%(194人)増加の5,459人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比4.7%(65件)減少、前月よりも19.6%(217件)増加し1,326件となった。※受給資格決定件数は、速報値であり修正する可能性もあり得ること。

資格喪失者(高年齢、短期特例被保険者を除く)のうち事業主都合による者は、前年同月比10.4%(30人)増加、前月比158.5%(195人)増加し318人となった。

受給資格決定件数と受給者実人員の推移



事業主都合による資格喪失件数の産業別推移

